

令和 2 年 11 月 1 日

(あて先)秋田県知事

〒 010 - 8570

注)補助金交付申請書に押印した
印鑑を使用してください。

申請者 住所 秋田市山王四丁目1-1

氏名 秋田 県太郎

秋田印

(電話番号) 018-860-2561

秋田県住宅リフォーム推進事業完了実績報告書

次のとおり住宅のリフォーム等工事が完了したので、令和2年度あきた安全安心住まい推進事業関係補助金交付要綱第33条の規定に基づき、報告します。

なお、この報告書及び添付書類の記載の内容は、事実と相違ないことを誓約します。

1	補助金交付決定通知	令和 2 年 6 月 1 日付け 指令 <input type="checkbox"/> 建- 00 - 00	
	補助金の種類	1. 子育て世帯(持ち家型) 2. 子育て世帯(中古住宅購入型) 3. 移住・定住世帯(定着帰郷型) 4. 移住・定住世帯(中古住宅購入型) 5. 災害復旧(持ち家)	
2	工事費の内訳 (消費税含む)	A 全体工事費	1,500,000 円
		B 補助対象工事費	1,200,000 円
		C 補助対象住宅の状況調査費	0 円
		D 在宅リモートワーク環境整備工事費	0 円
補助申請額(千円未満の端数が生じた場合はその端数を切り捨て) ※1		240,000 円	
3	工事内容の変更の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	○外壁(一部)張り替えの追加
変更内容 ※変更があった場合は変更内容を記入してください。変更がない場合は記入不要です。			
4	工事期間	着工年月日	令和 2 年 6 月 1 日
		完成年月日	令和 2 年 10 月 30 日
5	他の補助金等の利用の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	有の場合 補助金等の名称 ☆☆☆市住宅リフォーム支援事業補助金
◎上記工事内容について、施工したことを証明します。			
氏名又は名称		秋田市山王四丁目1-2	〇〇建設 代表者印
代表者の氏名		株式会社〇〇建設 代表取締役 山王 太郎	
(電話番号)		018-000-0000	

◆複数の業者と契約している場合は、上記の施工したことの証明を別紙に記載して、添付してください。

※1 移住・定住世帯(定着帰郷型)の補助申請額は、在宅リモートワーク環境整備加算額を合算した額とし、移住・定住世帯(中古住宅購入型)の補助申請額は、住宅の状況調査費および在宅リモートワーク環境整備加算額を合算した額とする。

【添付書類】(書類は整っていますか? <input type="checkbox"/> チェックしてください。)	チェック
(1) 補助対象工事を行った住宅の工事部分の施工中及び施工後の写真(施工後の写真は、施工前と施工後の写真が対比できるように撮影してください。工事内容などコメントを記載してください。在宅リモートワーク環境整備工事の加算をうける場合は、当該部分の写真を添付してください)	<input checked="" type="checkbox"/>
(2) 確認済証の交付を受けた場合は、建築基準法第7条又は同法第7条の2の規定に基づき交付された検査済証の写し	<input type="checkbox"/>
(3) 工事内容の変更により補助金額に変更が生じる場合、①工事請負変更契約書又は変更請書の写し ②変更後の工事内訳明細書の写し、③変更部分に係る工事着手前の写真	<input checked="" type="checkbox"/>
(4) 領収書の写し(宛名、金額、但し書き、日付、発行者が記載され、収入印紙を貼っているもの)	<input checked="" type="checkbox"/>
(5) 補助金交付請求書(共通様式第4号)	<input checked="" type="checkbox"/>
(6) リフォーム等工事後に転居する場合には転居後の住民票謄本	<input type="checkbox"/>
(7) 移住・定住世帯(空き家購入型)で住宅状況調査を補助対象とした場合は、要綱別表2に定める書類	<input type="checkbox"/>
(8) その他知事が必要と認める書類	<input type="checkbox"/>

今後の事業検討をする際に参考とさせていただくので、是非、裏面のアンケートにご協力をお願いします。

令和2年度秋田県住宅リフォーム推進アンケート

※子育て世帯(持ち家型)、子育て世帯(中古住宅購入型)、移住・定住世帯(定着回帰型)、移住・定住世帯(中古住宅購入型)をご利用の方のみお答えください。

※該当するものに○、()内に数を記入してください。

申請者の年齢	・～30歳 ・ 31～40歳 ・41～50歳 ・51～60歳 ・61～70歳 ・71歳～	
同居の家族	・ 配偶者 ・ 親(1)人 ・ 18歳以下の子(2)人 ・その他()人	
住宅の築年数	建築後(20)年 ※不明の場合には、おおよその年数で構いません。	
補助制度を知ったきっかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞広告等から ・市町村窓口や広報誌から ・ポスターやリーフレットから ・建築関係業者から ・子育てや移住に関する活動団体から ・親戚や知人から 	
リフォームで重視すること	<p>※この設問は該当する項目を3つまでお選びください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外観(見た目) ・内装 ・耐久性(耐震、老朽対策等) ・快適性(断熱、省エネ等) ・安全性(バリアフリー等) ・間取り、部屋数 ・コミュニケーション ・設備機器の更新、新設 	
補助制度を利用した理由	共通	
	<ul style="list-style-type: none"> ・劣化部位や設備の補修,更新のため ・居住環境向上のため ・耐久性向上のため ・世帯構成の変化に対応するため ・家族とのコミュニケーションを高めるため 	
	子育て世帯(持ち家型)、(中古住宅購入型)ご利用の方	移住・定住世帯(定着回帰型)、(中古住宅購入型)ご利用の方
	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに子供が生まれるため ・現在の住環境が子育てに不向きであるため ・将来の子供の成長にそなえるため ・その他() 	<ul style="list-style-type: none"> ・親(子)と同居するため ・親(子)の近くに住むため ・住宅を取得したため(相続、購入等) ・その他()
補助制度の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・(計画はなかったが)補助金があったため実施した ・(補助金があったため)計画を前倒して実施した ・補助金がなくても実施した 	
補助の水準など	<p>【補助率と補助上限額について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妥当 ・概ね妥当 ・やや不十分 ・不十分(・補助率 ・補助上限額) <p>【補助対象工事の範囲について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要十分 ・十分 ・やや不満 ・不満(・居住環境向上の範囲 ・その他) 	
事業の効果	<p>住宅の居住環境向上を支援する制度として、この補助は役に立ちましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役にたった ・どちらかという役に立った ・どちらかという役に立たなかった ・役に立たなかった 	
政策への効果	子育て世帯(持ち家型)、(中古住宅購入型)ご利用の方	移住・定住世帯(定着回帰型)、(中古住宅購入型)ご利用の方
	<p>出産・子育ての希望をかなえる社会づくりを推進するために、この補助制度は役に立つと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役に立つ ・どちらかという役に立つ ・どちらかという役に立たない ・役に立たない 	<p>秋田県への新しい人の流れづくりを推進するために、この補助制度は役に立つと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役に立つ ・どちらかという役に立つ ・どちらかという役に立たない ・役に立たない
その他	<p>今回、リフォーム補助を利用した感想として、これから利用する方に勧めたいと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勧めたい ・どちらかという勧めたい ・どちらかという勧めたくない ・勧めたくない <p>その他、この補助制度に関するご意見やご要望がありましたら、お聞かせください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>	

ご協力ありがとうございました。